

質問の件名及び質問の要旨 (質問時間)	答弁を求める者
<p>1 公民館の自主運営について (30分)</p> <p>近年、全国的に、社会情勢の移り変わりとともに、公民館の役割についても変化してきています。従来より公民館は、地域の中心施設として、社会教育というものを通じて地域づくりに貢献してきました。しかし、時代の変化とともに求められるものも多様化してきました。いわゆる少子高齢化の進展に伴った様々な地域課題を解決していくことが求められ、更にはコミュニティーの活動の拠点としての役割、機能等が不可欠となり、本市においても、すでにその方向に向かって動いております。そのような状況を踏まえ、今後は公民館の管理・運営等についても地域等に委ねていくこととしています。</p> <p>又、同時に、地域支え合い協議会を各小学校区ごとに立ち上げ、ともに支え合う仕組みづくりの中で、地域に根ざした活動拠点として、公民館の役割はさらに拡大しています。しかし、すべての小学校区に公民館があるわけではありません。今後どのような形で進めていくのかも課題ではないでしょうか。</p> <p>私は、今年の第3回定例会においての一般質問で、「公共施設利用計画」についての質問をし、その中で各公民館の管理・運営についてお聞きしました。そして、方向性についてのご答弁を頂きましたがここで改めて具体的な考え方を質問させていただくとともに、地域の活動拠点のあり方についてお伺いします。</p> <p>(1) 社会教育法 (公民館条例) と地域の拠点としての位置づけについて</p> <p>(2) 支え合い協議会や公民館運営審議会との協議について</p> <p>(3) 地域コーディネーターの育成と役割</p> <p>(4) 市民の意識と受け入れ体制について</p> <p>(5) 藤小学校などは小学校区に公民館がありませんが、他地区との整合性について</p>	<p>市長 教育委員会委員長</p>

質問の件名及び質問の要旨(質問時間)	答弁を求める者
<p data-bbox="193 360 1136 398">2 確かな学力を育成するには (30分)</p> <p data-bbox="185 456 1144 1025">鶴ヶ島市教育振興基本計画における基本目標では、「確かな学力と自立する力の育成」が掲げられております。「学力向上「鶴ヶ島プラン」の展開」ではその具体的な取り組みとして、基礎基本の徹底・活用する力の育成・学習習慣の定着・学習意欲の向上を目指す鶴ヶ島市「学力向上はばたきプラン」をより一層充実させるため、2年間の成果と課題を生かして着実に取り組むとあります。各小中学校に市費学習支援員を配置、また、小学校理科支援員を配置したり、各校の放課後のびのび算数教室の実施など様々な取り組みを通して児童の基礎学力の定着と学習意欲の向上を図っております。更には、教員の学習指導を支援するため、専門的な知識や技能、経験を生かした学校応援団の活用など、その取り組みを評価するものであります。</p> <p data-bbox="181 1037 1141 1606">さて、平成19年度より始まった、全国学力学習状況調査(学力テスト)については過去にも質問をしてまいりました。これまでの取り組みについてはその都度、成果と課題を生かして着実に進めてこられていると思っておりますが、総体として、なかなかその成果が見えづらいとの声があるのも事実であります。一方で、今、全国的に学力テストの公表の仕方の議論も深まっています。学力テストの平均正答率がすべてではない、競争心をあおるだけでは・・・との意見もあり、その点については私も同感であります。しかしながら、これまでの取り組みに対しての成果を求めることは、当然のことと思われれます。一朝一夕で成果が表れるものではありませんが、これまでの検証と課題について今一度再考して取り組むことが求められるのではとの考えから、以下質問します。</p> <p data-bbox="199 1664 1139 1897">(1) これまでの、学力テストの成果と課題から見えてくるものは (2) 家庭での学習習慣の定着を図るための取り組みについて (3) 学校間の格差と指導のあり方について (4) 公表のあり方についての市長の考えは、また、教育委員会の考え方について</p>	<p data-bbox="1169 360 1426 443">市長 教育委員会委員長</p>